

第33回 日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会
プログラム

5月25日 (土)

第1会場 (1F: 展示見本市会場1/2)

開会式 8:50~9:00

会長講演 9:00~9:30

P.53~55

好循環するプロフェッショナルリズム

座長: 紺家千津子 石川県立看護大学 看護学部

演者: 田中マキ子 山口県立大学 学長

理事長講演 9:30~10:00

P.57~59

場を問わない、皮膚・排泄ケア領域におけるケアの質保証に向けて

座長: 田中マキ子 山口県立大学 学長

演者: 紺家千津子 日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術学会 理事長 / 石川県立看護大学 看護学部

レジェンドからのメッセージ 10:00~10:30

P.61~63

日本のET/WOCの礎を創った第1号ET医師から

座長: 徳永 恵子 宮城大学 名誉教授

演者: 田村 泰三 国立療養所柳井病院 名誉院長

教育講演 1 11:00~12:00

P.81~83

看護師が知っておくべき尿路管理法の基礎知識

座長: 松原 康美 北里大学 健康科学部

演者: 関戸 哲利 東邦大学医療センター大橋病院 泌尿器科

ランチョンセミナー 1 12:10~13:10

P.249, 252

プロフェッショナルならどうする？ あらって、はじいて、まもるのスキンケア流儀

座長：政田 美喜 三豊総合病院 看護部

普遍的なスキンケア ～プロが教える知識と技術～

演者：高木 良重 福岡大学 医学部看護学科 基礎看護学

推しのスキンケア ～知って得するプロの知識と技術～

演者：杉本はるみ 社会医療法人仁友会 南松山病院 看護部 褥瘡管理室

共催：持田ヘルスケア株式会社

理事会企画 1 13:20~14:20

P.95~98

ストーマケアガイドブックの紹介

座長：紺家千津子 石川県立看護大学 看護学部

演者：西澤 祐吏 国立がん研究センター東病院 大腸外科 クオリティマネジメント室

関戸 哲利 東邦大学医療センター大橋病院 泌尿器科

渡邊 光子 関西労災病院 看護部

片岡ひとみ 山形大学 医学部 看護学科

企画：学術教育委員会・・・オストミー・スキンケア担当

特別講演 1 14:30~15:30

P.65~67

便通異常症診療ガイドライン2023を踏まえた高齢者慢性便秘症治療
～体外式超音波検査の有用性を含めて～

座長：真田 弘美 石川県立看護大学 学長

演者：眞部 紀明 川崎医科大学 検査診断学（内視鏡・超音波）

総合懇親会 19:00~21:00

第2会場（1F：展示見本市会場1/2）

特別企画 1 10:50～12:00

P.123～132

煌めくフレッシュ WOC ナース事例報告会

座長：内山 啓子 訪問看護リハビリステーションプラスワンピース i-step 小野田店
浦邊 尋美 公益社団法人 福岡県看護協会

- CR-1 多職種連携により改善に至った重度褥瘡の症例報告
北澤 美砂 社会医療法人 杏嶺会 一宮西病院
- CR-2 ストーマ周囲皮膚潰瘍に対し TIME コンセプトに基づくケア介入をした1例
松本未来子 福岡大学筑紫病院 看護部
- CR-3 アルツハイマー型認知症の患者へストーマ造設前後の院内連携により装具剥離行動防止に取り組んだ一例
密山 実鈴 大阪赤十字病院
- CR-4 在宅医療における難治性褥瘡保有者への同行訪問看護による褥瘡治療の効果
加島 泰子 社会医療法人大雄会 総合大雄会病院
- CR-5 ストーマ脱出を繰り返す患者への自己還納法の指導
古殿 真奈 京都民医連中央病院
- CR-6 排尿ケアチームの早期介入に向けた取り組み
奥田 幸恵 下関市立市民病院 看護部
- CR-7 off-jt と ojt を組み合わせたストーマケアのスタッフ教育
鎌田 さよ 釧路赤十字病院

ランチョンセミナー 2 12:10～13:10

P.249, 253

褥瘡の新たな局所戦略
～持続的局所摩擦ずれ緩和シート TASS® II～

座長：中村 義徳 （公財）天理よろづ相談所病院 白川分院 在宅世話どりセンター

「摩擦・ずれ」を考える

演者：中村 義徳 （公財）天理よろづ相談所病院 白川分院 在宅世話どりセンター

「The simulated skin shearing test」からみる TASS® II の効果

演者：光田 益士 藤田医科大学 保健衛生学部看護学科 / 社会実装看護創成研究センター

確信に変わる！どこでも、誰でも TASS® II

演者：近村 厚子 医療法人社団尽誠会 野村病院

共催：アルケア株式会社

理事会企画 2 13:20~14:20

P.99~101

産学連携と COI

～研究にまつわる COI への対応について啓発します！～

座長：志村 知子 医療法人幸優会 訪問看護ステーション Pono

仲上豪二郎 東京大学大学院 医学系研究科 老年看護学 / 創傷看護学分野

演者：峰松 健夫 石川県立看護大学 看護学部 成人看護学

企画：利益相反委員会

スイーツセミナー 2 14:30~15:30

P.267, 270

外部リソースと DX の活用で、体圧分散マットレスの管理はここまで変わる！

座長：渡邊 光子 関西労災病院

演者：海田真治子 久留米大学病院

寺尾 綾 海老名総合病院

共催：パラマウントベッド株式会社

特別講演 2 15:45~16:45

P.69~71

訪問看護の質を上げるために

～在宅医療の質 = 理念（患者に対する熱い思い）× システム（ノウハウ）× 人財（制度の知識）～

座長：山本由利子 医療法人社団看源会 松木泌尿器科医院 高松 WOC ケアステーション

演者：永井 康徳 医療法人ゆうの森 たんぽぽクリニック

特別講演 3 16:55~17:55

P.73~75

臨床データの活かし方

座長：須釜 淳子 藤田医科大学 社会実装看護創成研究センター

演者：新谷 歩 大阪公立大学大学院 医学研究科 医療統計学

スペシャル・プログラム 上臈道中 18:15~18:45

第3会場 (8F : 801大会議室)

| コーヒーブレイクセミナー 1 10:30~11:30

P.263, 264

もう一度考えよう、正しいストーマ装具の選択方法
～フィジカルアセスメントの技と、装具特性の知の活用～

座長：紺家千津子 石川県立看護大学 附属看護キャリア支援センター / 成人看護学 教授

経験だけに頼っていませんか？根拠のある装具選択とは

演者：石井 光子 石川県立看護大学 附属看護キャリア支援センター

2つの装具選択基準を使いこなす！最適な装具選択方法

演者：五十嵐秀美 国立国際医療研究センター病院

共催：株式会社ホリスター ダンサック

| ランチョンセミナー 3 12:10~13:10

P.249, 254

ストーマ外来で実践する私たちの工夫 ～臨床・教育・連携やります、やっています～

座長：山中なみ子 下関医療センター

演者：高木 孝実 久留米大学病院

坂田 舞 熊本労災病院

共催：イーキンジャパン株式会社

| 一般演題 (口演) 1 13:20~14:20

P.194~196

排泄ケア①

座長：谷口 珠実 山梨大学大学院 総合研究部 医学域看護学系

宮前 奈央 兵庫医科大学 看護学部

○1-1 脊髄損傷特化型ステーションにおける脊髄損傷者の排便データ ～ASIのAとBの検討～

川村 享平 訪問看護ステーション Re:Life

○1-2 オピオイド使用患者の排便ケアにエコーを用いたアセスメントを取り入れた効果

倉橋小夜子 北海道がんセンター 看護部

○1-3 尿路感染症を繰り返す認知症患者の排尿管理

大月 由衣 社会医療法人 抱生会 丸の内病院

○1-4 据え置き型超音波画像診断装置と携帯型膀胱容量測定装置との残尿測定値の比較

山田 直美 山口労災病院

○1-5 骨盤底筋機能評価に適した女性の経腹超音波画像として描出すべき特徴点の検討

吉田美香子 東北大学大学院 医学系研究科 ウィメンズヘルス・周産期看護学

○1-6 ワイプによる陰部清拭後の生菌数の減少：単施設ランダム化非盲検クロスオーバー試験

西山 貴子 藤田医科大学 七栗記念病院 看護部

スイーツセミナー 3 14:30～15:30

P.267, 271

座長：岡部 美保 在宅創傷スキンケアステーション 代表

「間宮と岡部のここだけの話！本日開業 おむつ外来[®] Part 2」
～わかっているけど、やめられない。ダメダメ紙おむつの解決策～

演者：間宮 直子 大阪府済生会吹田病院

共催：王子ネピア株式会社

一般演題（口演） 2 15:40～16:40

P.197～199

排泄ケア②

座長：平山千登勢 杏林大学医学部附属病院 看護部

武 亜希子 鹿児島国際大学 看護学部 成人看護学分野

- 2-1 運動器疾患、脳血管疾患患者における排泄動作自立の再獲得に向けた関連要因の検討
土井 康太 総合病院 山口赤十字病院 リハビリテーション技術課
- 2-2 褥瘡対策としての失禁関連皮膚炎（IAD）ケア - 直腸診実施にあたっての臨床判断プロセス -
高木 良重 福岡大学
- 2-3 排泄動作自立への介入～基本的動作能力を活用した環境調整～
岩本 淑子 総合病院 山口赤十字病院 看護部
- 2-4 在宅療養高齢者の家族介護者における排泄介助に関する相談経験とその関連要因
正源寺美穂 金沢大学 医薬保健研究域 保健学系
- 2-5 高齢地域住民における排便頻度に関する要因分析：山形コホート研究
片岡ひとみ 山形大学 医学部 看護学科
- 2-6 シャワーボトルを廃止した清潔ケアと使い捨て排泄ケア用具の導入効果
千田由美子 岩手県立中部病院

ストーマケア

座長：工藤 礼子 国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院 看護部
丸尾 郁 神戸大学医学部附属病院

- 03-1 ストーマ粘膜皮膚接合部離開創に対しプロントザン® 創傷洗浄用ソリューションを用い上皮化できた一症例
丸尾 香子 佐賀大学医学部附属病院
- 03-2 Hospital Anxiety and Depression Scale によるストーマ造設症例の術前心理状態の評価
白石 卓也 群馬大学大学院医学系研究科 総合外科学講座
- 03-3 血管新生阻害薬投与中にストーマ全周囲の難治性潰瘍が改善した一例
松本 祥一 山口大学医学部附属病院
- 03-4 ストーマセルフケア確立に期間を要した成人女性患者への看護介入の考察～アギュララの危機理論を用いて～
小木曾雄大 名古屋大学医学部附属病院 看護部
- 03-5 定期的なアセスメントツールを用いたケアによるストーマ周囲皮膚障害発生と重症化に関する検討
角 諒子 国立がん研究センター東病院
- 03-6 炎症性腸疾患 (IBD) を有する成人オストメイトが捉えている大規模災害への不安
岸田 智子 三田市民病院

第4会場 (9F：海峡ホール)

水あめの浸透圧を応用した新しい創傷被覆材
～ ATK パッド～

座長：安部 正敏 医療法人社団廣仁会 札幌皮膚科クリニック 院長

ATK パッドの有効性を最大限に発揮するためには？
～基礎研究からの考察～

演者：菅野 恵美 東北大学大学院医学系研究科 看護技術開発学分野 教授

ATK パッドの褥瘡治癒促進効果の検討

演者：中川 明子 公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院

共催：オカモト株式会社

ランチョンセミナー 4 12:10~13:10

P.250, 255

チェンジ！ウンドマネジメント

座長：溝上 祐子 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 プライマリケア看護学領域

演者：藤井 美樹 順天堂大学医学部附属順天堂医院 形成外科

山口みどり なごみ訪問看護ステーション

共催：センチュリーメディカル株式会社

スイーツセミナー 1 13:30~14:30

P.267, 269

生物模倣（バイオミメティクス）技術を活用した医療機器の開発

座長：須釜 淳子 藤田医科大学保健衛生学部看護学科 教授 / 社会実装看護創成研究センター

演者：鈴木 昌人 関西大学 システム理工学部 機械工学科 教授

共催：株式会社ケーブ

スイーツセミナー 4 14:45~15:45

P.267, 272

チームで取り組む創傷管理と NPWT

座長：溝上 祐子 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 プライマリケア看護学領域

演者：加瀬 昌子 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

共催：スリーエム ヘルスケア ジャパン合同会社

シンポジウム 1 16:00~17:30

P.149~154

排尿・排便管理 今昔物語 排泄の生理・対応の今と昔の処置

座長：吉田美香子 東北大学大学院 医学系研究科 ウィメンズヘルス・周産期看護学

丹波 光子 杏林大学医学部付属病院 看護部

S1-1 排便障害診療の進歩と課題

味村 俊樹 自治医科大学医学部附属病院 消化器一般移植外科

S1-2 専門的知識・経験の統合：かつてはこんなケアをしてました！

政田 美喜 三豊総合病院 看護部

S1-3 エコーで便秘を診る！排便サポートチーム

浦田 克美 特定医療法人財団松圓会 東葛クリニック病院

第5会場（10F：国際会議場）

理事会企画 3 10:20～11:50

P.103～109

認定看護師として進化を続けるための戦略～第3弾～

座長：松岡 美木 埼玉医科大学病院 褥瘡対策管理室
樋口 ミキ 公益社団法人 日本看護協会 看護研修学校

WOCNの「実践」「指導」「相談」って具体的にどんなことをしているの？
～活動を見直すきっかけになった症例を振り返って～

演者：鈴木 涼太 東海大学医学部付属八王子病院 看護部

WOCNの「実践」「指導」「相談」具体的にはどんな事をしているの？
もう11年目！ いや、まだ11年目!? ややベテランWOCNの活動報告

演者：平良 亮介 水島協同病院 看護部

WOCはひとりだけどチームで夢見る院内のスキンケア活動と今後の課題

演者：中山美智子 佐野厚生総合病院 看護部

WOCNとしてなぜ学び続けるのか

演者：小柳 礼恵 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科

2022年度 JWOCM 活動調査報告：清藤友里絵 東邦大学医療センター佐倉病院

企画：認定看護師委員会

ランチョンセミナー 5 12:10～13:10

P.250, 256

凸面装具の次世代アセスメントと新時代の創造

座長：松原 康美 北里大学健康科学部 教授

演者：佐々木舞子 久留米大学病院

西島安芸子 静岡県立静岡がんセンター

共催：コンバテックジャパン株式会社

ワークショップ 1 13:20～14:50

P.167～170

DESIGN-R[®]2020を極める

座長：田中マキ子 山口県立大学 学長

症例提供：藤重 淳子 地方独立行政法人 下関市立市民病院 看護部

小林 智美 社会医療法人河北医療財団 河北総合病院

内山 啓子 訪問看護リハビリステーションプラスワンピース i-step 小野田店

協賛：株式会社照林社

講師：田中マキ子 山口県立大学 学長
小林 直美 パナソニック健康保険組合 松下記念病院
清藤友里絵 東邦大学医療センター佐倉病院
小林 智美 社会医療法人河北医療財団 河北総合病院
千葉 励子 岩手医科大学附属病院 看護部
木下 幸子 中部学院大学
谷 明美 独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター
黒木ひとみ 医療法人松若会 TF メディカルうるしやまクリニック
黒木ひろみ 聖路加国際病院
大山 志保 公益社団法人鹿児島共済会 南風病院
大田 百恵 独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター 中国がんセンター 看護部 相談支援室
仲澤 幸恵 地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立木曾病院 看護部

企画：学術教育委員会・・・創傷担当

ハンズオンセミナー会場 (8F：804会議室)

ハンズオンセミナー 1 11:00~12:00

P.245, 246

ベッドの機能を活かすポジショニング

演者：田中マキ子 公立大学法人山口県立大学 学長

共催：シーホネンス株式会社

ヨガ講座 13:20~14:20

P.183~185

ヨガに恋して癒せよ心身
「はじめまして 椅子ヨガへ」

座長：南 由起子 サンシティ横浜南 健康相談室

演者：沖 祥子 Yoga スタジオ atelier 主宰

ハンズオンセミナー 2 15:00~16:00

P.245, 247

触れて学ぶ凸面装具の5つの特徴

演者：辰島 美和 コンバテック ジャパン株式会社

宮崎 啓子 コンバテック ジャパン株式会社

増川美加子 コンバテック ジャパン株式会社

共催：コンバテックジャパン株式会社

ポスター会場1 (8F : 805会議室)

一般演題 (示説) 1 13:30~14:02

P.226~227

創傷ケア

座長：深井 照美 公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院

- P1-1 手術後患者が自己にて創管理を行うために一パンフレットを用いた指導後の現状から退院指導を検討するー
山本 晋也 東濃厚生病院
- P1-2 食道癌術後に前胸部軟部組織壊死と縫合不全を併発した低栄養患者の創傷管理
熊谷 久美 岩手県立中央病院
- P1-3 腹部正中創 SSI に対する NPWT への介入から学んだ皮膚・排泄ケア特定認定看護師に必要と考える技術
吉田 李生 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター
- P1-4 上肢に紫斑のある高齢患者のスキン - テア予防
内田 麻友 東京都立大塚病院 看護部

一般演題 (示説) 2 14:10~14:42

P.228~229

創傷ケア／スキンケア

座長：小林 直美 パナソニック健康保険組合 松下記念病院

- P2-1 腹部消化器外科術後切開創のサーモグラフィによる前向き観察研究
内藤亜由美 金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 保健学専攻
- P2-2 デブリドマン困難な創傷に対する Sorbact コンプレス[®]を使用した2例
山中なみ子 独立行政法人地域医療機能推進機構 下関医療センター
- P2-3 HFS 予防に対する保湿ケアを阻害する要因の検討
山中なみ子 独立行政法人地域医療機能推進機構 下関医療センター
- P2-4 非紫外線間接照射のアトピー性皮膚炎改善効果
大貝 和裕 石川県立看護大学 大学院看護学研究科 共同研究講座看護理工学

一般演題 (示説) 3 13:30~14:02

P.230~231

教育・指導

座長：松田 常美 奈良県立医科大学 医学部 看護学科

- P3-1 装具交換を通してスタッフのアセスメント力の向上を目指す
桑畑江梨子 大垣市民病院
- P3-2 継続的に実践可能な排泄エコーナース育成プログラムの構築
浦田 克美 東葛クリニック病院 看護部
- P3-3 褥瘡予防ケアラウンド評価シートを改定し見えてきた課題
石原 瑠美 社会医療法人財団大和会 武蔵村山病院
- P3-4 看護基礎教育で使用する教科書における排泄ケアの分析
佐藤 文 川崎市立看護大学 看護学部

一般演題 (示説) 4 14:10~14:34

P.232~233

連携

座長：田中 貴子 多治見市民病院 看護部

- P4-1 近隣病院と連携して行った褥瘡治療とケア ―新たな取り組み、WOCNの褥瘡ケア訪問の効果―
丸橋 理絵 高梁市国民健康保険 成羽病院
- P4-2 ストーマセルフケア獲得に向けた作業療法士との協働
谷口 綾子 水戸協同病院
- P4-3 「残された足を守りたい」患者と家族の思い―独立看護師として地域との連携を通して―
平田 光代 足のナースステーション 結び

5月26日 (日)

第1会場 (1F: 展示見本市会場1/2)

会員総会 8:30~9:10

特別企画「煌めくフレッシュ WOC ナース事例報告会」表彰式 9:10~9:20

特別講演 4 9:20~10:20

P.77~79

細胞レベルのスキンケアから生まれる美しさの秘訣

座長：溝上 祐子 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 プライマリケア看護学領域
演者：田中 里佳 順天堂大学大学院 医学研究科 再生医学 / 順天堂大学 医学部 形成外科学講座 /
東京皮膚科形成外科 銀座医院 / 順天堂医院 足の疾患センター

教育講演 2 10:30~11:30

P.85~87

ストーマ受容からのパラダイムシフト～ストーマケアリング実践の提案～

座長：渡邊千登世 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護学科
演者：三木 佳子 聖カタリナ大学 看護学部看護学科

ランチョンセミナー 6 12:00~13:00

P.250, 257

排せつ支援のイノベーション

座長：真田 弘美 石川県立看護大学 学長 / 東京大学 名誉教授

排せつのプロセスと予測、処置、場所

演者：松本 勝 石川県立看護大学 成人看護学

排せつ支援機器のイノベーションと今後の展開

演者：梶原 隆司 株式会社モルテン 取締役 健康用品事業本部 最高執行責任者

共催：株式会社モルテン

市民公開講座 13:30~14:30

P.145~147

瀬祭について～現代だからこそその伝統的なモノ造り～

座長：田中マキ子 山口県立大学 学長
演者：桜井 一宏 旭酒造株式会社 代表取締役社長

『活かすポジショニング』あなたはどうかえ、どう介入しますか？

座長：四谷 淳子 福井大学学術研究院 医学系部門看護学領域

アセスメントからイメージし・実践するポジショニング

田中マキ子 山口県立大学 学長

動きを支援するポジショニングを目指した体験学習の取り組み

澤井 尚子 訪問看護ステーション AOI ケアリングステーション

トータルケアを目指した多職種協働でのポジショニングの取り組み
—大学病院での WOC 活動を通して

藤井 香織 鳥取大学医学部附属病院 看護部

閉会式 16:30~16:40

第2会場（1F：展示見本市会場1/2）

パネルディスカッション 9:10~10:40

これからの在宅支援と地域連携～専門職の地域介入とその役割と限界～

座長：山本由利子 医療法人社団看源会 松木泌尿器科医院 高松 WOC ケアステーション

熊谷 英子 在宅 WOC センター

PD-1 継続的な勉強会で基礎知識と連携を強化

塚田 邦夫 高岡駅南クリニック

PD-2 地域における薬局薬剤師の役割～薬剤師の在宅褥瘡への関わり～

小黑佳代子 株式会社ファーマ・プラス プラス薬局 高崎吉井店

PD-3 訪問看護ステーションで働く、皮膚・排泄ケア認定看護師の役割

濱元 佳江 nagomi 堺鳳訪問看護ステーション

理事会企画 4 10:50~11:50

排便管理技術活用の実際と課題

座長：紺家千津子 石川県立看護大学 看護学部

須釜 淳子 藤田医科大学 社会実装看護創成研究センター

演者：積 美保子 JCHO 東京山手メディカルセンター 看護部

保坂 明美 訪問看護ステーションフレンズ

小柳 礼恵 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科

企画：アドホック委員会

センシュラ ミオ 発売10周年記念セミナー
ストーマ保有者の快適な毎日を支えるための装具とは？

座長：山本由利子 医療法人社団看源会松木泌尿器科医院 高松 WOC ケアステーション

演者：藤尾 敬子 昭和大学病院

共催：コロプラスト株式会社

シンポジウム 2 13:10~14:40

P.155~159

デブリートメントを極める！特定行為をする人・しない人必見
ー外科的デブリ・機械的デブリ等のポイントー

座長：石澤美保子 奈良県立医科大学 医学部 看護学科

S2-1 出血を防ぐためのベストプラクティス：デブリードマンのタイミングと最適な器具・材料の選択法

佐藤 智也 埼玉医科大学 医学部 形成外科

S2-2 特定行為として行うデブリードメントを極める

松岡 美木 埼玉医科大学病院 褥瘡対策管理室

S2-3 創傷治癒促進に一役！ファイバーパッドを用いた創傷ケア

坂上 志帆 日野市立病院 患者総合支援室

特別企画 2 15:10~16:10

P.133~135

ET/WOC の社会への貢献を紐解き、2024年度医療政策の大変革でさらに焔めく！

座長：貝川 恵子 川崎医科大学附属病院 褥瘡対策室

演者：高水 勝 アルケア株式会社 ウンド&ナーシングケア事業本部

WOCN 領域での伝えたい知識と技術／予防ケア

座長：間宮 直子 大阪府済生会吹田病院
芦田 幸代 社会医療法人 敬和会 大分岡病院 看護管理室

MO-1 医師が考える、WOCN に最も必要な知識と技術

村上 啓司 松寿会 共和病院 整形外科

MO-2 尿失禁を有する地域在住中高齢女性の陰部皮膚表面におけるウレアーゼ産生菌の検出率

光田 益士 藤田医科大学 社会実装看護創成研究センター

MO-3 頭頸部がん患者の放射線皮膚炎の発生から治癒のプロセスと関係する皮膚の構造・機能：糜爛に着目して

宮前 奈央 金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 / 兵庫医科大学 看護学部

MO-4 体圧可視化ロボティックマットレス導入による褥瘡改善への効果：症例報告

大森 鮎子 藤田医科大学病院

一般演題 (口演) 4 10:05~10:55

教育・指導

座長：酒井 透江 杏林大学 保健学部 看護学科
大川 恵美 三重県立総合医療センター 地域連携部

○4-1 継続した教育的介入が A 病棟スタッフの ストーマケアの技術・知識向上に及ぼす効果

嶋村 勇紀 埼玉石心会病院

○4-2 介護老人保健施設での創傷管理アップデート

嶋川千香子 社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院

○4-3 販売店 WOCN による非対面形式の教育的な支援の有用性－訪問看護師にケア指導を行った1症例の振り返りから－

廣川 友紀 株式会社 エム・ピー・アイ オストミー事業部

○4-4 外科病棟看護師のストーマテンプレート改訂版導入によるアセスメントの変化

吉田 松子 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

○4-5 電子カルテデータ二次利用による褥瘡リスク患者抽出の試み

西村 恭子 島根県立中央病院

教育・指導／認定看護師活動

座長：佐藤 文 川崎市立看護大学 看護学部
角井めぐみ 公益社団法人 福岡県看護協会 教育研修部

- 5-1 看護職・リハビリ職・介護職のエコーを用いた膀胱・大腸の観察技術の獲得状況
三浦 由佳 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科 / 藤田医科大学 社会実装看護創成研究センター
- 5-2 院内認定「スキンケアナース」育成による成果
森崎紀代美 社会医療法人財団 石心会 埼玉石心会病院
- 5-3 コンピテンシー・モデルを分析に用いた認定看護師活動の振り返り
田中 寿江 大阪大学医学部附属病院
- 5-4 皮膚・排泄ケア認定看護師の職業キャリア成熟度と職務上の他者からの承認の関係
山本 千春 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科
- 5-5 『Nursing Care エコー研究会～ KANSAI ～』活動報告
布留川美帆子 京都保健会 京都民医連中央病院

ランチョンセミナー 8 12:00~13:00

【陰部洗浄の現在地と今後の展望】
看護師の働き方改革を見据えて

座長：土田 敏恵 兵庫医科大学 看護学部看護学科 大学院看護学研究科 教授副学長

働き方改革に向けた労働環境の構築

演者：小林 美亜 国立大学法人山梨大学 山梨大学大学院総合研究部医学域臨床医学系 特任教授

当センターにおけるオムツ交換時のスキンケアの課題

演者：天内 陽子 地方独立行政法人奈良県立病院機構奈良県総合医療センター

保清ケアにおける新たな看護を創造する～看護部長の立場から～

演者：松島 由実 社会医療法人 畿内会 岡波総合病院

保清ケアのゆとりを目指して～温湯・フォーム・ワイプの比較～

演者：田中奈緒子 社会医療法人 畿内会 岡波総合病院

共催：エム・シー・メディカル株式会社

創傷ケア①

座長：石井 義輝 医療法人真鶴会 小倉第一病院 形成外科
 西林 直子 奈良県立医科大学附属病院 看護部

- 6-1 認知症患者に対し認知症看護認定看護師と協働し陰圧閉鎖療法の管理ができた1事例
 佐々木伸子 JA 秋田秋田厚生連 能代厚生医療センター
- 6-2 糖尿病性足潰瘍患者の生活の質に足潰瘍関連因子が及ぼす影響：前向き観察研究
 大江 真琴 金沢大学 医薬保健研究域保健学系
- 6-3 術後創離開部とストーマ間に皮膚壊死が起きた患者への創傷管理
 上戸 竜一 地域医療機能推進機構 諫早総合病院 褥瘡管理室
- 6-4 当病棟における褥瘡発生の現状分析と課題
 奥村比呂子 医療法人明芳会 高島平中央総合病院
- 6-5 急性期病院でのテープ・テア軽減に向けた3年間の皮膚・排泄ケア認定看護師の取り組み
 櫻井 有世 榊原記念財団 榊原記念病院

創傷ケア②

座長：内藤亜由美 湘南医療大学 保健医療学部 看護学科
 西尾奈緒美 東京工科大学 医療保健学部 看護学科

- 7-1 多発性皮下膿瘍を有する重症心身障害児者のスキンケアの重要性
 本居 春江 仙台エコー医療療育センター 看護療育部
- 7-2 カテーテル心筋焼灼術後の皮膚障害の状態と関連要因
 鈴木 華代 藤田医科大学ばんだね病院
- 7-3 I度褥瘡の予後を予測するスキンプロット検査の開発：細菌の影響を受けないATP抽出試薬の検討
 長谷川陽子 石川県立看護大学 大学院看護学研究科 共同研究講座看護理工学
- 7-4 体圧分布可視化が看護師の褥瘡予防に関する知識、意識、行動に与える影響：文献レビュー
 河崎 明子 藤田医科大学 保健学研究科 保健学専攻 看護学領域

座長：須釜 淳子 藤田医科大学保健衛生学部看護学科老年看護学分野 教授 / 藤田医科大学研究推進本部イノベーション推進部門 / 社会実装看護創成研究センター

褥瘡の発生要因と対策について一緒に考えよう！

～全病棟における極度の下痢・皮膚脆弱を有する褥瘡ハイリスク患者について考える～

演者：佐々木早苗 東京大学医学部附属病院

共催：メンリッケヘルスケア株式会社

第4会場 (9F：海峡ホール)**教育講演 3** 9:30~11:00

P.89~93

足の専門家が語る、足問題のみかた、治し方

座長：渡邊 光子 関西労災病院 看護部

田中 秀子 湘南医療大学 保健医療学部 看護学科

糖尿病足潰瘍のマネジメント：ステップバイステップガイド

演者：大江 真琴 金沢大学 医薬保健研究域保健学系

足トラブル、原因はココにあり！ ～介護・看護現場でできること～

演者：山口 梨沙 伊那中央病院 創傷ケアセンター 形成外科

一般演題 (口演) 8 11:10~11:50

P.213~215

スキンケア

座長：政田 美喜 三豊総合病院 看護部

根本 秀美 コネクトケアラボ

08-1 失禁関連皮膚炎を有する脳卒中入院患者の陰部皮膚表面の細菌種分布

光田 益士 藤田医科大学 社会実装看護創成研究センター

08-2 Estimation of factors associated with severe skin injury caused by extravasation of injectable drugs: An analysis using real-world data

Mika Maezawa Laboratory of Drug Informatics, Graduate School of Pharmaceutical Science, Gifu Pharmaceutical University

08-3 軽尿失禁を有する地域在住の成人女性に対する失禁関連皮膚炎と QOL 低下の関連性

竹差美紗子 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科

08-4 がん化学療法患者による爪障害の予防と対処

永野みどり 東京慈恵会医科大学

医療におけるスキンケアと看護師の為のビューティーセッション

座長：溝上 祐子 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究所

医療現場での保湿ケアの重要性

演者：間宮 直子 大阪府済生会吹田病院

看護師の為のビューティーセッション

演者：北村 美穂 株式会社フェースビューティ 美容部

共催：株式会社フェースビューティ

理事会企画 5 13:10~14:10

日本創傷・オストミー・失禁管理学会助成採択演題

座長：仲上豪二郎 東京大学大学院 医学系研究科 老年看護学 / 創傷看護学分野

失禁関連皮膚炎の予防における尿吸収パッドの効果検証のためのラットモデル確立と病態確認

演者：堀之内 愛 東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学 / 創傷看護学分野

創傷治癒過程を特徴づける滲出液中宿主細胞の遺伝子発現パターンの探索

演者：秦 齊 東京大学大学院 医学系研究科 老年看護学 / 創傷看護学分野 / 日本学術振興会特別研究員 DC2

糖尿病足潰瘍予防のための胼胝アセスメントの社会実装を目指した市販のインソール型歩行センシング製品による応用可能性の検討

演者：中井 彩乃 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科

携帯型超音波診断装置によるフィジカルアセスメントを行う訪問看護師における体験

演者：佐野 友香 藤田医科大学大学院 保健学研究科 保健医療科学領域 / 藤田医科大学病院 看護部

企画：論文賞・研究助成選考委員会

一般演題 (口演) 9 14:20~15:00

在宅医療・看護 / その他

座長：志村 知子 医療法人幸優会 訪問看護ステーション Pono

大田 百恵 独立行政法人 国立病院機構呉医療センター 中国がんセンター 看護部 相談支援室

09-1 瘻孔管理に難渋した認知症の症例

棚瀬 裕子 訪問看護ステーション タック

09-2 ストーマ造設患者の退院後訪問を通して ～退院支援についての一考察～

有間 縁 総合病院 山口赤十字病院

09-3 施設に退院した D4褥瘡患者に対する、皮膚・排泄ケア認定看護師の退院後訪問の効果

風巻 裕子 草加市立病院 看護部

09-4 ソフトシリコン・フィルムを用いた放射線皮膚炎予防としての使用経験

天野 晃子 川崎医科大学高齢者医療センター / 川崎医科大学総合医療センター

座長：仲上豪二郎 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻 老年看護学／創傷看護学分野 教授

異色 WOC ナースが挑戦する 訪問看護の新たな展開

演者：渡辺 知弘 株式会社 T's PROJECT 代表取締役 / 訪問看護ステーション APOLLO

共催：株式会社照林社／アルケア株式会社メディア事業部

第5会場 (10F：国際会議場)

連携①

座長：青井美由紀 岡山大学病院 看護部

奈木志津子 島田市立総合医療センター 看護部

- 10-1 緊急ストーマ造設後の腹部正中創部 SSI に対し分層植皮術・NPWT を行った 1 症例
高橋ゆかり 信州上田医療センター 看護部
- 10-2 A 県訪問看護師の褥瘡管理における皮膚・排泄ケア認定看護師との連携に関連する
要因—第1報—
茅野 昌子 独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院 看護部
- 10-3 A 県訪問看護師の褥瘡管理における皮膚・排泄ケア認定看護師との連携に関連する
要因—第2報—
茅野 昌子 独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院 看護部
- 10-4 ストーマ保有者への両立支援の実際 —多職種連携による支援—
櫻井由妃子 独立行政法人 労働者健康安全機構 中部労災病院

連携②

座長：村山 陵子 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科
入江 弘美 長崎大学病院 看護部

○11-1 A 病院における排尿ケアチームの軌跡

直海 倫子 福岡大学病院 看護部

○11-2 多職種連携により在宅療養を望んだ AYA 世代のがん終末期患者を支えた一例

宮本佐知子 国立病院機構 岩国医療センター

○11-3 山口県の医療機関における自己導尿普及状況の調査

内山 啓子 スペアポケット株式会社

○11-4 患者の治療プロセスへの参画～ WOC として患者の治療を支える

伊藤 麻紀 日本赤十字社医療センター

特別企画 3 10:50~11:50

＜日本褥瘡学会 在宅医療委員会とのコラボレーション企画＞
多職種で臨む -在宅療養者と家族の wellbeing を目指す褥瘡ケア-

座長：志村 知子 医療法人幸優会 訪問看護ステーション Pono
松田 友美 山形大学大学院 医学系研究科 看護学専攻在宅看護学

多職種で取り組む在宅高齢者のポジショニング支援 - WellBeing な療養姿勢を考える -

症例提示：松田 友美 山形大学大学院 医学系研究科 看護学専攻在宅看護学

多職種で支える終末期認知症患者の褥瘡ケア

症例提示：熊谷 英子 在宅 WOC センター / 仙台エコー医療療育センター 看護療育部

コメンテーター：袋 秀平 ふくろ皮膚科クリニック 院長
岡部 美保 在宅創傷 スキンケアステーション
神野 俊介 一般社団法人オーディナリーライフ / 石川県医療在宅ケア事業団

ランチョンセミナー 10 12:00~13:00

じっくり観る、見る
～セラプラス™ 中・長期症例に学ぶストーリーケアのこれから～

座長：小林 智美 社会医療法人河北医療財団 河北総合病院
演者：小林 智美 社会医療法人河北医療財団 河北総合病院
櫻井三希子 地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立西神戸医療センター
土田 学 学校法人東京医科大学 八王子医療センター

共催：株式会社ホリスター

触ってみよう！ はじめてのエコー

座長：片岡ひとみ 山形大学 医学部 看護学科
 演者：小柳 礼恵 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科
 柳迫 昌美 原三信病院 看護部
 高木 良重 福岡大学 医学部 看護学科
 貝川 恵子 川崎医科大学附属病院 褥瘡対策室
 岡本 節 高知大学医学部附属病院 看護部

一般演題 (口演) 12 15:20~16:10

特定行為研修修了者活動

座長：酒井 宏子 佐賀大学医学部附属病院 看護部
 松永 希 独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院 看護部

- 12-1 難治性下肢潰瘍における特定認定看護師の外来での実践と役割 ～就労している高齢患者の症例経験より～
 天野 晃子 川崎医科大学高齢者医療センター / 川崎医科大学総合医療センター
- 12-2 高度急性期病院の救急領域における皮膚・排泄ケア特定認定看護師の実践報告
 松村 重光 地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター
- 12-3 創傷管理関連における特定行為実践の評価
 佐藤 雅恵 岩手医科大学附属病院
- 12-4 皮膚・排泄ケア認定看護師による胃瘻カテーテル交換の実践報告
 平良 亮介 総合病院 水島協同病院
- 12-5 特定行為実践活動の他者評価 ～医師へのアンケート調査報告～
 園田みずき 福岡大学筑紫病院

一般演題 (示説) 5 9:30~10:02

P.236~237

排泄ケア①

座長：香月 麗 国立病院機構 熊本医療センター

P5-1 当院の排尿ケアの現状と排尿ケアチーム活動の課題

印幡 香 富山赤十字病院

P5-2 間歇的導尿カテーテル変更に伴う感染対策及び看護業務軽減に着目した費用対効果に関する検討

松永 希 独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院 看護部

P5-3 A 病院の回復期リハビリテーション病棟における排尿ケア回診の効果

田中 七帆 伊予病院

P5-4 A 病院における排尿ケア時の看護師の意識調査

武田まゆみ 東北労災病院 看護部

一般演題 (示説) 6 10:10~10:42

P.238~239

排泄ケア②

座長：貝川 恵子 川崎医科大学附属病院 褥瘡対策室

P6-1 エコーを用いて多職種による評価、アセスメント、ケアが有用であった一症例

北川由美子 医療法人社団 和楽仁 芳珠記念病院

P6-2 脊髄損傷者の腹部超音波検査による結腸・直腸便貯留状態の評価

尾下美保子 独立行政法人労働者健康安全機構 総合せき損センター

P6-3 病棟看護師が実践する超音波画像診断装置を用いた排泄ケアチーム活動への組織的支援

河野 一美 独立行政法人労働者健康安全機構 総合せき損センター

P6-4 排尿予測支援機器を用いた排尿自立支援の一例

正壽佐和子 社会医療法人大道会 森之宮病院

一般演題 (示説) 7 9:30~9:54

P.240~241

在宅医療・看護／認定看護師活動

座長：西村 恭子 島根県立中央病院

P7-1 在宅にてポケットエコーにより尿道留置カテーテルの閉塞が疑われた一例
新聞こずえ よどきり医療と介護のまちづくり株式会社 よどきり訪問看護ステーション

P7-2 在宅療養を送る終末期のストーマ保有者を支える訪問看護師との連携
飯塚 友紀 社会福祉法人恩賜財団 済生会新潟病院 看護部

P7-3 褥瘡予防に対する意識改革に向けて ～出前体験型研修を取り入れた効果と今後の課題～
藤栄 裕子 医療法人社団 亮仁会 那須中央病院

一般演題 (示説) 8 10:00~10:24

P.241~242

WOC 外来／その他

座長：杉本はるみ 社会医療法人 仁友会 南松山病院 褥瘡管理室

P8-1 オストメイトの高齢化における問題と WOC 外来のありかた
岩尾あかね 独立行政法人国立病院機構 函館病院

P8-2 大腸がんサバイバーの生活習慣と排便障害に関する定量的な予備調査
中川ひろみ 岐阜大学 医学部 看護学科

P8-3 シーティングにポジショニングピローの使用による接触圧低減の検討
福田 未夢 石川県立看護大学 看護学部